6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		交流人口の拡大と地域の元気創出							
指標	指標名	秋田ならではの文化による交流人口の拡大					指標の種類		
	指標式	伝統芸能の祭典の来場者数					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a			30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国	文化振興課調べ							
把握する時期		当該年度中 12月		翌年度 月		翌々年度 月			

指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国								
把握する時期		当該年度中 月		翌年度 00月		翌々年度 月			

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムとして、国をあげて地域の文化資源を活用し、特色ある文化を国内外に発信し、オリ・パラ後の交流人口の拡大につなげていく必要がある。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 地域の文化資源を生かして、地域の活性化につなげていく取組が求められている。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

交流人口の拡大を図るためには、市町村を越えた広域的な視点でイベント等の事業を実施する必要があり、県が関与しなければ実施が困難である。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他